

Hi, friends 2 Lesson 6 第4時

6 本時の学習(4/5)

(1)本時のねらい:積極的に生活の時刻を尋ねたり答えようとする。

(児童のめあて… 例: 一日の生活の時刻をたずねたり答えたりしよう!)

(2)評価規準 ○ 一日の生活について時刻を尋ねたり答えたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start !”	“Let’s start !”	
導入	OP.24【Let’s Chant】 What time do you get up? ・リズムに合わせて言う。	・音声教材を聞かせる。	
展開	○本日のめあてを知る。 ○チェンゲーム ・グループでタテ1列に並ぶ。 ・2番目の児童が先頭の児童に起きる時刻を尋ね、先頭の児童は答える。(先頭の児童は最後尾に移動) ・3番目の児童が2番目の児童に起きる時刻を尋ね、2番目の児童は先頭の児童の答えに自分の答えを加えて答える。 “What time do you get up?” “At ○○. At ○○.” ・この応答を続けていき、最後尾に移動した先頭の児童が最後の児童に尋ね、その児童が全員の起きる時刻を答えたら終了。 ○友だちの生活の時刻を知ろう。 ・教室内を自由に動いて、3人の友達に生活の時刻を尋ね合ってワークシートに記録する。 ○ニューヨークの生活と比べよう。 ・先生にワークシートにある生活の時刻(空らんには自由に生活を表す表現を絵、または言葉で記入)を尋ね、「日本」の欄に記入する。 ・同じ時刻の「ニューヨーク」の時刻を計算して記入する。	・本日のめあてを伝える。 ・活動を説明する。 ・速さよりも正確さを競うゲームであり、前の児童の答えを忘れたら何回でも聞いてよいことを伝える。 ・終了したグループのところに行って、児童一人ひとりに時刻を尋ねる正しいチェーンができているか確認する。 ・活動の説明をする。 ・ワークシート(教材⑫)を配付する。 ・活動の説明をする。 ・ワークシート(教材⑬)を配付する。	◆特別活動 (慣)一日の生活についての時刻を尋ねたり答えたりしている。 < 行 動 観 察 > ☆教材⑫友達の生活の時刻を知ろう またはデジタル教材 CD DATA→Data→worksheet→Word(PDF,ichitaro)→ws 6 interview 1 ☆教材⑬ニューヨークの生活と比べよう または上記の CD 内 ws 6 interview 2
挨拶	○ふり返りカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish !”	○ふり返りカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish !”	☆ふり返りカード